



## 平成26年度補助事業等実績報告書

平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市 [REDACTED] 号

補助事業者等 団体名 湯川三丁目クラブ

代表者名 会長 松倉 肇 [REDACTED] 印

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	100,600 円
補助金等領収済額	金	100,600 円 /
補助金等領収未済額	金	0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和43年2月4日
	構 成 員	52 人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月28日	定期総会	25年度決算・報告、26年度事業計画・予算案	38人
5月8日	役員会	26年度事業計画	12人
9月11日	役員会	26年度事業計画の半年間の反省	10人
10月26日	役員会	26年度の反省、27年度事業計画	11人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
5月11日	町内清掃		10人
6月16日	春の行楽 (LWAの湯)		28人
8月26日	老人福祉大会		6人
10月6日	玉老連 湯川地区協議会研修		7人
10月8日	玉老連 研修会 (北斗市)		2人
10月12日	町内清掃		15人
10月25日	玉老連 福祉まつり		6人
10月4日	湯川小学校 昔あそび指導交流		12人
12月15日	三丁目クラブ 忘年会		37人
1月29日	玉老連 新年会		4人
3月17日	女性部 研修		4人
月 日			人
毎月 日	例会 誕生会 (毎月第三月曜日)		延 380人
毎月 日	テニスダンスサークル (毎月土曜 3回)		延 540人
月 日	スウィッチャーサークル (毎月土曜 3回)		延 210人
月 日			人
月 日			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書  
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	132,000	64,000	130,000	37,839	△2,000	△26,161	1人2500円×52人
市補助金	100,000	100,000	100,600	100,600	600	600	(均等割) 1クラブ20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	80,000	80,000	60,000	60,000	△20,000	△20,000	町会助成金 50,000 寄付 5,000 雑収入 5,000
繰 越 金	47,000	47,000	47,057	47,057	57	57	
合 計	359,000	291,000	337,657	245,496	△21,343	△45,504	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 62 \text{ 人} = 100,600 \text{ 円}$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	25,000	25,000	18,564	18,564	6,436	6,436	総会 / 役員会 3
事 業 費	224,000	224,000	193,430	193,430	30,570	30,570	
事 務 費	50,000	32,000	41,382	23,502	8,618	6,498	函老連負担金17880 円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	50,000	0	25,000	0	25,000	0	(全額補助対象外経費)
積 立 金	10,000	10,000	10,000	10,000	0	0	
予 備 費	0	0	0	0	0	0	
合 計	359,000	291,000	288,376	248,496 <del>221,994</del>	70,624	45,504 <del>69,006</del>	

収支差引額

49,281

円

【項目の説明】

① 会議費

総会，役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動，健康づくり，教養・研修会，地域交流，旅行，レクリエーション，一般例会，事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費，事業費，積立金，予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など，将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については，0円となります。